

1. インターバンク市場

先週のインターバンク市場は、年金保険料・税揚げなどの要因が3日と4日にあったものの、110兆円台の当座預金残高を背景として落ち着いた取引が続く一週間であった。大手行は0.06~0.065%、地銀・信託・系統は0.065~0.075%、証券・外銀は0.07~0.08%のビッドが中心となっており、そこに一部業態の試し取りが見られたことで、無担保コールO/N加重平均レートは0.074~0.078%程度での推移となった。ターム物は大手行から月内物、証券から3M物の調達が見られた程度で、レートはほぼ横ばい。固定金利方式の共通担保資金供給オペは6日に3M・8,000億円でオファーされ、応札は3,370億円にとどまった。米ドル資金供給オペは4日に2本オファーされたが、応札は無かった。

今週は、10日にTB3Mと6Mの発行超過要因があるものの、積みみが順調に進んでいることもあり、特段調達意欲が強まることは無いだろう。一方で、突発的な試し取りも想定され、無担保コールO/N加重平均レートが引き上げられる日もあろう。

2. オープン市場

先週の短国市場は、5日に6M物、6日に3物の入札が実施された。5日の6M物入札は平均落札利回0.0337%、最高落札利回0.0357%、6日の3M物入札は平均落札利回0.0328%、最高落札利回り0.0340%の結果となった。両入札共にWI取引において強めの出合いがまとまって見られたこともあり、入札自体も強めの結果になった。セカンダリー市場ではショートカバーから6M物が0.03%、3M物が0.025%まで買い進まれた。7日に20,000億円で実施された短国買入オペは平均利回較差▲0.004%、按分利回較差▲0.007%と品薄感が強い中でのオペとなったことで、堅調な結果となった。週末の気配は、4月償還物が0.02~0.03%、2M~6Mで0.02~0.03%、6M超~1Yで0.025~0.035%となっている。

先週のCP市場は、5日と10日スタートの発行があったものの、全般的に発行が少なく、週間で7,000億円程度の発行(入札ベース)にとどまった。依然として市場残高が伸びない中、ディーラーと投資家の玉確保の動きは強く、a-1格以上の発行レートは0.10%を下回っての推移となった。5日に1,000億円増額の5,000億円で実施されたCP等買入オペは、応札可能な銘柄が増えた為、平均落札利回0.092%、按分利回0.088%と前回オペ比で上昇の結果となった。

今週の短国市場は、3M物の入札が13日に実施予定となっている。好調な需給環境から順調な入札結果が予想される。CP市場は月末に向けて発行が膨らむことも予想されるが、年度末越物に対するニーズは強く、落ち着いた展開となろう。

3. 資金需給および国債等

銀行券は週間で1,900億円程度の還収超見通し。財政資金は、10日のTB3M・6Mの発行超過を中心に3兆1,500億円程度の揚げ超見通し。以上により、今週の資金需給(日銀調節を除く)は週間で2兆9,600億円程度の資金不足を予想する。国債・借入金(日銀償還を除く)の動きは次の通り。<10日>TB3M;償還43,000億円・発行57,000億円 / TB6M;償還21,700億円・発行35,000億円 / 物価連動10Y;償還1,000億円 <12日>交付税特会借入;期日10,500億円・新規10,500億円 <14日>流動性供給;発行3,000億円

2014年	銀行券要因	財政等要因	資金過不足	オペ	期日	新規実行	オペ合計	実質過不足
3/10 (月)	900	△ 32,500	△ 31,600	全店共通(固) CP買入	△ 3,200 △ 900	3,400 4,400	3,700	△ 27,900
3/11 (火)	1,000	1,000	2,000	国債買入 短国買入		2,900 20,000	22,900	24,900
3/12 (水)	1,000	△ 3,000	△ 2,000				0	△ 2,000
3/13 (木)	0	2,000	2,000				0	2,000
3/14 (金)	△ 1,000	1,000	0	社債買入		1,000	1,000	1,000
週間合計	1,900	△ 31,500	△ 29,600		△ 4,100	31,700	27,600	△ 2,000

(注) 上表の3/10は日銀予想、3/11以降は当社予想。

	国内主要経済指標	国債等入札予定	海外主要経済指標
3/10 (月)	10-12月期のGDP 2次速報(内閣府 8:50) 1月の国際収支(財務省所管・日銀作成 8:50) 2月の景気ウォッチャー調査(内閣府 14:00) 日銀政策委・金融政策決定会合(1日目 14:00~)		
3/11 (火)	2月のマネーストック(日銀 8:50) 日銀政策委・金融政策決定会合(2日目 9:00~) 1月の特定サービス産業動態統計速報(経済産業省 13:30) 日銀総裁定例会見(15:30)		1月の米卸売売上高
3/12 (水)	2月の企業物価指数(日銀 8:50) 1月の第3次産業活動指数(経済産業省 8:50) 1-3月期の法人企業景気予測調査季報(内閣府・財務省共管 8:50) 金融経済月報(日銀 14:00) 2月の消費動向調査(月次、内閣府 14:00)	流動性供給 3,000億円 3/14発行	エネルギー 対策借入 4,000億円 3/20借入
3/13 (木)	1月の機械受注統計(内閣府 8:50) 1月のマネタリーサーベイ(日銀 8:50)	TB3M 57,000億円 3/17発行	1月の米企業在庫 2月の米小売売上高
3/14 (金)	金融政策決定会合議事要旨(2月17,18日分8:50) 1月の石油等消費動態統計(経済産業省 13:30)	5Y 27,000億円 3/20発行	2月の米生産者物価指数 3月のミシガン大消費者信頼感 指数速報

本資料の内容は、十分信頼し得る情報・データ等に基づいて作成しておりますが、内容の正確性については弊社がこれを保証するものではありません。掲載内容のタイトル・日時・地域等につきましては、お取引先様各位にて別途ご確認戴きますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。

金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。